Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

会長 伊東 和幸　幹事 説田 賢哉
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ
イマジン ロータリー

2022年10月4日　7号

2022年9月27日　第3例会報告

地区HP　地区行事予定

1．点　　鐘　伊東和幸会長
2．ロータリーソング斉唱（黙唱）
　奉仕の理想
3．来賓紹介　伊東和幸会長
4．来訪ロータリアン紹介　親睦活動委員会
5．委員会報告
6．ニコニコＢＯＸの発表　山口裕由副ＳＡＡ
7．ガバナー公式訪問スケジュール説明　説田賢哉幹事
8．新会員卓話　池田あゆみ会員
9．出席状況報告　出席委員会
10．点　　鐘　伊東和幸会長

（司会進行：井坂雄祐ＳＡＡ）

本日のプログラム
大野治夫ガバナー公式訪問日です。全員参加でお迎え致しましょう。

次週のプログラム
10月11日(火)の例会は，小泉裕司様をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
85	59	4	71.08%	1・11・12・13	6・15・16	7	79.52%

【来賓挨拶】

第６分区ガバナー補佐　中　村　浩　美　様

皆さん，こんにちは。

土浦南ロータリークラブ様には日頃よりご協力を賜りありがとうございます。また，伊東会長様・説田幹事様には，先日行われました分区協議会に参加して頂き誠にありがとうございました。

大野ガバナー年度も今月で３ヶ月目に入りました。公式訪問も昨日の段階で38クラブを終了しておりまして，今日は龍ヶ崎ロータリークラブに公式訪問でお邪魔しております。土浦南ロータリークラブ様には公式訪問が１週間後に控えております。本日は事前訪問という事で伺わせて頂きましたので，この例会終了後も宜しくお願いしたいと思います。

それから，先日の18日の日曜日に環境保全プロジェクトも無事に終了しましたので，感謝申し上げたいと思います。もう一つ報告がございまして，次年度のガバナー補佐に土浦ロータリークラブの直前会長であります鶴田一郎さんに決定したことを報告させて頂きまして，今回の訪問の挨拶とさせて頂きます。本日はありがとうございました。

【委員会報告】

家庭集会について

大　山　直　樹　職業奉仕委員長

本日，午後６時から「うまい家」で２回目の家庭集会を行います。延期となっていましたが本日行います。当日参加の方もいらっしゃれば，お声掛け頂ければと思います。どうぞ宜しくお願いします。

【ガバナー公式訪問スケジュール説明】

説　田　賢　哉　幹事

皆さん，こんにちは。

来週に迫りましたガバナー公式訪問について，ご説明をさせて頂きます。

ガバナー公式訪問スケジュール

時 間	行　　事	備　考
10：45	L'AUBE 正面玄関に集合 ガバナー，ガバナー補佐，地区幹事，地区会計長，地区副幹事の皆様，ＡＧセクレタリー，片岡ＰＧ，正副会長，正副幹事。 ［大野ガバナー到着予定　11:00］	L'AUBE **駐車場　３台**
11：10 12：00	午前協議会 ガバナー，ガバナー補佐，地区幹事，地区会計長，地区副幹事の皆様，ＡＧセクレタリー，片岡ＰＧ，正副会長，正副幹事，ＳＡＡ 記録…楢戸憲一副幹事	【オーシャン】 お茶と和菓子
12：25	ガバナー，ガバナー補佐，地区幹事，地区会計長，地区副幹事の皆様，ＡＧセクレタリー，例会場に移動，来賓席テーブルへ	待機場所 【インペリアル】

12：30 13：00 13：30	クラブ例会 点鐘 → 君が代・ロータリーソング → 来賓紹介・会長挨拶 → ビジター紹介 → バナー贈呈 →大野ガバナーより米山記念奨学生奨学金授与→ 幹事報告 → 委員会報告 →ニコニコボックス → 食事（終了12:55）→ガバナー卓話（13:00～13:28） 点鐘 → ロータリーソング クラブ例会終了	全員起立し 拍手にて歓迎 【セレニティ】 例会場
13：45	３Ｆ【写真スタジオ】に移動しガバナーを囲んで記念撮影	つくば・ MIDORIYA
14：00 16：00	クラブ協議会　司　会　説田賢哉 幹事 議事進行　伊東和幸 会長 記　録　楢戸憲一 副幹事 クラブ協議会終了 (❖手土産贈呈)	２Ｆ【コンコルディア】 コーヒー・お菓子
16：10 17：00	ガバナーとローターアクト・インターアクトとの懇談会 ガバナー，ガバナー補佐，地区幹事，地区副幹事，会長，幹事，ローターアクト委員，青少年奉仕委員長，土浦南ＲＡＣ，インターアクト委員，東風インターアクトクラブ・顧問教諭，生徒③［ＭＣは，片岡哲青少年奉仕委員長，アシスタントは阿部彰ローターアクト委員長］…集合写真撮影	【オーシャン】 烏龍茶 お菓子
17：10	お見送り	
18：00 19：50	お月見懇親会 会員，米山記念奨学生，土浦南ＲＡＣ	【セレニティ】 親睦活動委員会

来週は１日長丁場になりますけれども，ご協力を頂いて有意義な１日にさせて頂きたいと思いますので，是非ご協力を宜しくお願い致します。

【新会員卓話】

池　田　あゆみ　会員

皆様，こんにちは。私は昨年，福田前会長のご紹介でこちらの土浦南ロータリークラブに入会させていただきました。明治安田生命の池田あゆみと申します。本日は，新入会員卓話をさせて頂く事になりました。どうぞ宜しくお願い致します。

まず，私の自己紹介からさせていただきます。生まれは九州の宮崎県の出身で，現在は結婚をして土浦田村町に住んでいます。家族は５人で，子供は３人います。今日は私の勤めている明治安田生命で提供している法人向けのサービスについてご案内させていただこうと思います。ご案内の冊子は皆様のレターボックスに入れさせて頂きましたので，ご覧になって頂けると分かりやすいかと思います。

明治安田生命では，経営層・管理職層・個人事業主の皆様のお役に立てることを目的に「ＭＹビジネスサポート」を開設しております。今からご案内するサービスは申込み頂ければ無料で

提供できますので，ぜひ皆様のお申し込みをお待ちしております。
まず，1点目のサービスは，デジタルマガジンの20誌読み放題です。ビジネス・経済の最先端から様々な業界の消費トレンドをキャッチする充実のラインナップとなっております。これを無料で購読できますので，会員の皆様からご好評を頂いております。
続きまして，2点目のサービスは，「Executive college」です。このサービスでは，ビジネスウェビナーを会員様のアンケートで興味関心が高かったジャンルからテーマを選定して開催されます。補足ですが,「ビジネスウェビナー」とは,ＷＥＢとセミナーを組み合わせた造語で，インターネット回線を通じてオンラインで行うセミナー，またはセミナーを行うためのツールの事を指します。
こちらのサービスは，経営層・管理職層が抱える様々な課題に対して，各界で活躍する専門家をお招きし，会員の皆様が経営課題の解決に向けて有益な情報提供を定期的に行う予定となっております。
そして，最後にご案内するのは，今話題となっている「健康経営支援」です。皆様は健康経営というのをご存じでいらっしゃいますでしょうか？
健康経営とは，経済産業省が主導する取り組みの１つで,「企業が従業員の健康を経営的視点で考え，戦略的に実践すること」と定義されていて，会社の経営と従業員の健康管理を統合し，従業員の健康が会社の業績向上につながっていくという考えのもと，認定までのステップを踏み「健康経営優良法人認定制度」の認定を目指していきます。この認定取得までの様々な取り組みに対して，ご支援させて頂きます。
今日は卓話でのご案内ですので，詳しいお話は明治安田生命の私か山崎までお問い合せ頂けると幸いです。皆様のお申し込みをお待ちしております。
それでは私の卓話は以上となります。ご清聴ありがとうございました。

【家庭集会① ― 会員組織・クラブ管理運営・会計・会場監督　於：さくらガーデン】
【家庭集会② ― 職業奉仕･社会奉仕･青少年奉仕･国際奉仕･財団･米山　於：うまい家】

家庭集会について①　（2022/07/19）　　片　岡　信　彦　パストガバナー

家庭集会は1935年にシカゴＲＣで新会員にロータリー情報を提供するために始められたものです。シカゴ郊外に引っ越してきた新しい会員がその地域にいたロータリアンを自宅に招き，新しい大きな暖炉の燃えさかる炎の前に，いすを運び談笑しました。その頃彼らはその会合をファイヤーサイドミーティング炉辺会合と呼んでいました。この会合をシカゴロータリークラブが取り入れそれが世界中に発展し1964年土浦南ＲＣが結成された年には25000回にも及ぶ炉辺会合が世界中で開催されたようです。その後各家庭に暖炉がなくなりましたのでファミリーミーティング家庭集会，情報集会と名前を変えて開催されてきました。
私は2002-03年度ガバナーを務めましたが，その年度の国際ロータリーの会長はタイ国のビチャイ・ラタクルという方でした。「慈愛の種を播きましょう」とのテーマでクラブに播き，次いで職場に播き，そして地域社会に播く。最後に余裕があったら国際社会に慈愛の種をまきましょうと四大奉仕への取り組みの順番を強調されました。
私たち同期のガバナーはラタクル会と称しラタクル元会長が来日した時，あるいはバンコクを訪れたりして旧交を温めています。ラタクル元会長は元製薬会社の社長であり国会議員にな

り外務大臣，副総理議会議長を歴任しました。ビチャイ・ラタクル元会長は94歳の昨年突然お亡くなりになりました。

そのビチャイ・ラタクル元会長の国際協議会の講演の中からスピーチをご紹介いたします。

個人奉仕についてです。個人奉仕はロータリーのよって立つ基本的原理の一つであります。それでは個人奉仕とは何でしょうか。

1958年私はロータリーに入り，良いロータリアンであることを誇りとしていました。会費をきちんと納め，出席率も100％でした。しかし1年たっても実際まだ本当のロータリアンではなかったのです。私は全ての奉仕を避けていたのです。

ある日，われわれの地域の父のいない男児のための週末旅行を，クラブが企画しました。旅行出発前の水曜例会時，会長は，お金でも品物でもない奉仕を会員に求めました。

その奉仕とは海辺までドライブをし，男児と共に1日を過ごすことでした。

その頃の私にとって，残念がる男児よりも，私の家族のほうが大事でした。しかし，近辺のロータリークラブも参加している以上，駆け出しの私が我がロータリークラブのメンツを潰したくなく，私はしぶしぶ行くことにしました。

大切な土曜日である翌朝，大はしゃぎの男児たちを車に乗せて海岸へと行ったのです。私はすぐに皆からも嫌われている一人の男の子に気付きました。彼は痩せこけ引っ込み思案で一風変わった男の子でした。何の運命かその男の子は私のそばを離れようとしません。横を見るといつもその男の子が私のそばにいました。私はその男の子が傍から離れてどこかに行ってほしいとか，一日が終わってほしいとか願っていました。

しかし自分に問いかけてみました。どうして朝からこの小さな男の子は私に付きまとっているのだろうかと。しだいに気がついてきました。そうか，その男の子は私を必要としているのだ！

私の自分本位の考えから，一人の人生が変わることなのだと，徐々にわかってきたのです。私にできるだろうか？一人の人生を変える事ができるだろうか？

人が何かをしたいとき…個人奉仕は，弁明をすることよりその道を見つけられるのだと，私はその時悟りました。

それからというもの，私はこの男の子がしたいことを手伝うことにしました。そうしているうちに自分自身に気付いたのは，今日はこのまま終わらなければいいのにと思う気持ちです。私の人生で初めて奉仕の喜びを感じました。本当の意味の個人奉仕がわかり興奮しました。帰りの車内では私の横にその子を座らせました。それほど話しませんでしたが，とても心地良い気持ちでした。

帰り着くやいなや，突然その男の子は私の足にすがりつき，小さな声で言いました。“僕のお父さんだったらいいのに”。暗くて誰にも見られず幸いでしたが，私の目は涙でいっぱいでした。仲間のロータリアンの皆さん，このような奉仕後の喜びの経験が必ずやあることでしょう。個人奉仕の喜びを経験されたことでしょう。

そしてなぜこの話をしたのかにはついてもう一つの理由があると言っています。

その時の会長の心境はどうだったのでしょうか。金曜日の夜，一緒に海岸まで行ける会員を見つかるまで，何軒もの会員へ電話をかけ続けました。

彼をそこまでさせる強さと努力には何があったのでしょうか。

そうです彼にはロータリーの信念があったのです。彼は一人の会員の参加が可能となったらきっと何かが起こるとわかっていたのです。

一人の子供によって私の人生が変わりました。その小さな男の子が，自分本位な大人の心を変えました。そのクラブ会長のことを一生忘れないでしょう。その会長との出会いがなければ

私はこうして皆様の前にはいないでしょうと結んでいました。
　どんな小さな奉仕でも直接参加してこそ大きな喜びを得ることができるということを覚えておいて下さい。
　今日お集まりの皆さんの本年度での大活躍をお祈りします。ありがとうございました。

家庭集会について②　（2022/09/27）　片　岡　信　彦　パストガバナー

　私は2002-03年度ガバナーを務めましたが，その年度の国際ロータリーの会長はタイ国のビチャイ・ラタクルという方でした。「慈愛の種を播きましょう」とのテーマでクラブに播き，次いで職場に播き，そして地域社会に播く。最後に余裕があったら国際社会に慈愛の種をまきましょうと四大奉仕への取り組みの順番を強調されました。その後もガバナーエレクトの勉強会である国際協議会で何度も登壇し四大奉仕，リーダーシップなどの演題でスピーチし万雷の拍手を浴びてこられました。
　私たち同期のガバナーはラタクル会と称しラタクル元会長が来日した時，あるいはバンコクを訪れたりして旧交を温めています。私はガバナーを終えた2003年7月にラタクル会長のご自宅を訪れました。玄関を入った右の部屋に多くの国から送られた勲章が飾られていました。見学していると奥の部屋から日本の中曽根康弘首相から贈られた勲章をお持ちになられました。よく見ると日本の最高峰の勲章で勲一等大勲位でした。2004年1月にラタクル会50人くらいでご自宅を訪問しましたら世界各国の勲章群の真ん中に飾られていました。私たちのラタクル会の議長の前川さんのお嬢さんが中曽根博文元文科相，外務大臣の奥様でしたが前川さんの奥様が他界されていましたので常に私たちと行動を共にしていました。中曽根真理子さんも中曽根首相からの贈り物に感激していました。そのビチャイ・ラタクル元会長は昨年94歳で突然お亡くなりになりました。
　そのビチャイ・ラタクル元会長の国際協議会の講演の中からお話しします。
　リーダーシップについての話です。
　ロータリーの皆様は毎年委員会が変わり中には入会2，3年で委員会の委員長を仰せつかることもあるかと思います。そして委員長として使命を遂行するには丸1年というたっぷりの時間があるように感じるかもしれません。しかし1年に365日しかないのは来年度も同じです。ですから任務遂行の計画は今，立てなければなりません。クラブ協議会，家庭集会が瞬く間に過ぎ去るように，皆さんの任期の日々も時間も一瞬一瞬あっという間に過ぎ去ってしまうでしょう。
　これを踏まえ委員長に指名されたなら完璧への道へと進みましょう。
　完璧さとは，驚異的なことをやってのけるのではなく，ありふれたことを一生懸命に極めることではないでしょうか。
　しかるべき結果を得るには，焦点を定めなければなりません。狙いを定めずして行う行動は実らないのが常です。強調すべきことを決めるのは皆さん一人一人です。是非ともロータリーの基本理念の骨子となる五大奉仕部門の枠組みと指針に沿って活動するようクラブの会員の皆様を導いてください。五大奉仕部門こそロータリーが草の根で息づく場所であり，私たちがクラブの活動に参加する土台であり，よりよく奉仕するための道しるべとなるものです。2007年規定審議会では，4大奉仕部門を標準ロータリークラブ定款に組み込むという制定案を，圧倒的多数を持って採択しました。現在は五大奉仕です。
　皆さんは毅然とした姿勢を保つ一方で，ロータリーが任意の団体であることを忘れてはなり

ません。自分のチームメンバーに対して，あたかも会社の部下であるように「これをやりたまえ，さもなければ…」と命令することをしてはいけません。皆さんはクラブの会員を説得し，明確な責任を託し，できる限りの支援をしなければなりません。その他新しい会員を誘う際の規則と手続きを遵守し，会員の勧誘に関し職業分類の原則を守ろうなどと述べられています。職業分類の原則についてはロータリーが 100 年以上続いてきた基盤となる大原則であるとたびたび述べておられます。

本日ご出席の皆様ロータリーの委員会は原則 1 年で交代していきます。委員会活動に出席しロータリー活動を満喫して下さい。